



2017年度 福岡県社会福祉士会

# 基礎研修 I 開催のお知らせ



## 認定社会福祉士を目指しませんか？ ～スキルアップを目指す社会福祉士のために～

皆さんが担当している利用者様、例えば、高齢者ご夫婦のお子様か母子家庭だったり、お孫さんが引きこもりだったりという事はありませんか？「超高齢化」「虐待」「一人親」「ホームレス」など領域をまたぎ、これらの問題に対する悩みも相談できる、それが「基礎研修」の仲間たちです。



### ★基礎研修とは

認定社会福祉士の入口である基礎研修は3年間のプログラムです。高齢者、医療、地域福祉、児童、障がい、司法、教育、行政・様々な分野で活躍している社会福祉士が垣根を越えて共通基盤を学びます。

### ★認定社会福祉士とは

社会福祉士及び介護福祉士法の定義に定める相談援助を行う者で、所属組織を中心にした分野における福祉課題に対し、倫理綱領に基づき高度な専門知識と熟練した技術を用いて個別支援、他職種連携及び地域福祉の増進を行うことができる能力を有することを認められた者をいう。

## 開催日程・内容

開催日時	開催場所	内容	時間
第1回 集合研修 8月27日(日) 9:30~17:00	クローバープラザ 508研修室 (春日市)	【講義】社会福祉士会のあゆみ	1.0
		【講義】日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織	1.0
		【講義】生涯研修制度	1.5
		【講義】社会福祉士の専門性について考える	2.5
第2回 集合研修 10月29日(日) 9:30~17:00	クローバープラザ 508研修室 (春日市)	中間レポートが作成しやすいスケジュールを検討中。 第1回集合研修、ホームページでご案内いたします。	—
第3回 集合研修 2018年 2月4日(日) 9:30~17:00	クローバープラザ 508研修室 (春日市)	【講義】社会福祉士の共通基盤の理解	1.5
		【講義】倫理綱領・行動規範の理解	1.5
		【講義・演習】社会福祉士の倫理綱領の現場適応	3.0

## レポートについて

提出締切	レポート内容	レポート字数
事前 レポート 8月13日(日) 必着	社会福祉士の役割を考える	1,200字程度
中間 レポート① 10月29日(日) 必着	社会福祉士に共通する専門性の理解	1,200字程度
	所属組織のソーシャルワーク実践について学ぶ	1,200字程度
	倫理綱領・行動規範の理解(2項目)	1,200字程度
中間 レポート② 11月26日(日) 必着	所属組織以外のソーシャルワーク実践について学ぶ *2箇所以上提出	1箇所 1,200字以上 (2箇所以上)

レポートの詳細な内容は、お申し込み後、受講決定通知書でお知らせいたします。

## 申込方法

### 2017年7月7日（金）申し込み締め切り

1. 「申込書」に必要事項を記入しFAXまたは郵送にて事務局までお申し込みください。
2. 受講費を所定の口座までお振込ください。
3. 申し込み締め切り後、受講通知書を送付いたします。2017年7月28日（金）までに届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。
4. 定員は120名です。定員になり次第、締め切らせていただきます。

## 受講費

会員 10,000円 非会員 13,000円

テキスト代(テキスト上・下巻、基礎研修Ⅰワークブック)を含みます。

※テキストは第1回集合研修時にお渡しいたします。



## お振り込み先

福岡銀行 博多駅前支店

普通預金 3078404 シャ)フクオカケンシャカイフクシシカイ

会員 10,000円 非会員 13,000円

## 交流会のお知らせ

最終日の第3回集合研修終了後に、交流会を開催いたします。場所は会場周辺を予定しています。

現時点での希望で結構ですので、参加希望の方は申込書に☑をお願いいたします。

## 生涯研修制度と認定社会福祉士制度の基礎研修修了期間

基礎研修には、生涯研修制度と認定社会福祉士制度の2つの受講方法があります。

①生涯研修制度⇒修了期間に制限なし

②認定社会福祉士制度⇒6年間で基礎研修Ⅰから基礎研修Ⅲまでを修了

	基礎研修Ⅰ	基礎研修Ⅱ	基礎研修Ⅲ
生涯研修制度	修了期間に制限なし		
認定社会福祉士制度	<b>基礎研修Ⅰ受講開始年度から6年間（最長6年間で修了）</b>		

## 研修単位

基礎課程は、基礎研修Ⅰから基礎研修Ⅲまでを修了することで基礎課程修了となります。生涯研修制度上の単位数は、「認証された研修10単位」と「生涯研修制度独自の研修・実績3.5時間」となります。

また、基礎課程は認定社会福祉士の研修認証を受けている研修のため、すべてのカリキュラムを修了すると、認定社会福祉士の認定申請に必要な共通専門科目10単位(8科目)をも満たすこととなります。

### 【基礎研修単位】

基礎研修Ⅲ	2単位	1単位	1単位	1単位	1単位	2単位	3.5時間
基礎研修Ⅱ		1単位		1単位			
基礎研修Ⅰ							

権利擁護 (1科目)	地域開発 (1科目分)	サービス (1科目)	実践評価 (2科目分)	人材育成 (1科目)	SW理論 (1科目)	生涯研修制度 独自の研修・実績 (3.5時間)
← 認証された研修(10単位) →						

(社会福祉士生涯研修手帳より)

## お問合せ先

公益社団法人 福岡県社会福祉士会 生涯研修センター事務局 金子・神

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3丁目9番12号 アイビーコートⅢビル 5F

TEL:092-483-2944 FAX :092-483-3037

E-mail:kensyu@facsw.or.jp



事務局欄(通)

受付日	受付No	振込日	備考

福岡県社会福祉士会 行  
FAX 092-483-3037

申込日 2017 年 月 日

## 2017(平成29)年度 基礎研修 I 申込書

(ふりがな) 氏名			性別	男 ・ 女
生年月日	西暦	年	月	日
			<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員
会員番号			社会福祉士登録番号	
入会年	西暦	年	資格登録年	西暦
			年	
自宅住所	〒			
	電話番号 ( ) —			
日中の連絡先	( 携帯 ・ 自宅 ・ 職場 ) ( ) —			
勤務先名				
勤務先 (住所・電話)	〒			
	電話番号 ( ) —			
所属先属性 ※該当するものを○で囲んでください	A. 高齢者施設関係(特養、老健、有料及びデイサービス) B. 医療保険福祉関係(病院、診療所など) C. 障がい者関係(入所、通所、就労支援など) D. 地域包括(包括支援センター、居宅ケアマネ含む) E. 児童関係(児童相談所、施設、子育て支援等) F. 低所得、ホームレス関係(行政生保SW含む) G. 行政機関、社会福祉協議会(地域・後見センター等) H. 教育機関(専門学校、大学などの教員等) I. その他( )			
社会福祉士としての 実務経験の有無	有 ・ 無		社会福祉士としての 実務経験年数	年
これまでの相談援助専門職としての実務経験の有無	有 ・ 無		左記における 実務経験年数	年
			主な職名 ( )	
受講費 振込日・予定日	2017 年 月 日 振り込み ・ 振り込み予定			
交流会への参加	第3回集合研修終了後に、交流会を開催いたします。(現時点での希望で結構です)			
	<input type="checkbox"/> 参加する <input type="checkbox"/> 参加しない			

※これまでの実務経験内容が、社会福祉士及び相談援助専門職としての職務かどうかは、ご自身の判断で差支えございません。